

沖縄の観光振興に向けた沖縄総合事務局の取組



令和2年11月

 内閣府沖縄総合事務局
観光振興推進本部

沖縄のリーディング産業である観光振興については、沖縄総合事務局においても沖縄21世紀ビジョンで掲げる「世界水準の観光リゾート地」の実現に向けた支援、及び「沖縄県観光振興基本計画」で掲げる目標値（観光収入1.1兆円、入域観光客数1,200万人）などの達成を支援すべく取り組んでいるところです。

第1部において、沖縄観光の現状と課題を取り上げ、それを踏まえて、第2部では、令和元年度の沖縄総合事務局の取組について、(1)では「沖縄の観光振興に向けた取組例」について、第2部(2)では、「沖縄の振興・発展に向けた社会資本整備」について、取りまとめております。

第3部では、当局の令和2年度の観光振興施策表を整理しました。

目 次

第 1 部 沖縄観光の現状と課題	1
(1) 沖縄観光のこれまでの推移	2
(2) 令和元年度沖縄観光の動向	3
(3) 令和元年度国内観光客の動向	9
(4) 令和元年度外国人観光客の動向	10
(5) 沖縄観光の課題等	12
(6) 国内地域と比較した沖縄観光の動向	22

第 2 部

(1) 沖縄の観光振興に向けた取組例について	1
1. 各地域における観光体験等の拡充に向けた取組例	2
2. 滞在日数の長期化・観光消費額の向上に向けた取組例	4
3. 観光客誘客・受入れ環境整備に向けた取組例	6
4. 地域の特性や地域資源（自然や歴史、伝統文化、食、暮らしなど）を活かしたまちづくりの取組例	11
(2) 沖縄の振興・発展に向けた社会資本整備	1
1. 観光資源の整備	2
2. 観光地等の地域支援	5
3. 交通網の整備	9
4. 情報発信の拡充	21

第 3 部 令和 2 年度 沖縄総合事務局の観光振興施策表

